



葛の三つ葉



千葉市立葛城中学校
学校だより 01-02号
令和5年1月23日(月)

3月10日に行われる卒業式・旅立つ時の準備が始まりました。三年間の集大成となる大切な行事です。

生徒、職員が一丸となって素晴らしい卒業式となるよう頑張っていきます。

令和4年度旅立つ時 テーマは「花」

葛城中学校では、「表現力の育成」「キャリア教育の充実」を特色ある教育活動として掲げ、日々の教育活動に取り組んでいます。その集大成として、卒業式の第2部「旅立つ時」という卒業生と在校生が語りと歌で互いの思いを伝え合う活動を行います。旅立つ時は今回で23回目を迎えます。自分達の“生き方”を振り返り、思いを“表現する”旅立つ時は、葛城中が誇る伝統的行事でもあります。現在は、感染症対策の観点から、全校生徒が参加し、例年どおりの活動を実施することは難しくなっています。しかし、このコロナ禍でも様々な方法を模索して実施に向けて計画、準備を進めています。今年度の旅立つ時は、3年生が三年間ともに過ごした仲間に向けて、卒業への思いを歌と語りで伝え合います。また、2年生は在校生代表として卒業式予行に参加し、そこで3年生への感謝の気持ちを歌と語りで伝えます。1年生は、先輩への感謝と祝福の気持ちを掲示物にし、3年生の門出を祝います。1月19日(木)5・6校時に TV 放送にて第1回旅立つ時が行われ、実行委員会の代表生徒が、旅立つ時への思いを全校生徒に向けて伝えました。今年度のテーマは「花」。3年生が学年でのアンケートをもとに決めたものです。ぜひ卒業生、在校生それぞれの立場から、このテーマの意味について考えてほしいと思います。そして素晴らしい卒業式を作りあげましょう。

【鎌野校長先生の話】

皆さんこんにちは。

3年生の多くは私立高校入試が17,18日に行われ、すでに合格発表があったところもあると聞いています。進路が決定した3年生はおめでとうございます。また、2年生はいよいよ日曜日から自然教室ですね。気を付けて行ってきてください。

さて、今日から旅立つ時の学習がスタートします。

この3月で、3年生は小学校からの9年間の義務教育が終了し、この葛城中から広い社会に向けて大きく旅立つわけですが、1,2年生も進級というかたちで小さな旅立ちを迎えます。今年度の卒業式及び旅立つ時は、3月10日の金曜日に行われます。この旅立つ時ですが、多くの中学校では、「3年生を送る会」という名前で、卒業式前の3月の初め頃に実施している学校がほとんどです。本校では、20年以上前から、自己表現をテーマに「3年生を送る会」と卒業式の融合を図り、卒業式を総合的な学習の時間の集大成の場とし、良い点はそのまま引き継ぎつつ、そのスタイルを少しずつ変えながら現在に至っています。旅立つ時スタート当時は、卒業式と合わせて3時間近く行われていたそうです。今年度は感染症対策で、卒業式と旅立つ時を合わせて約1時間という制約の中でコンパクトなものとなります。また、会場の密を避けるため、残念ながら、在校生の参加はごく一部のみとなります。しかし、卒業式練習や予行の際に在校生との交流の時間は確保したいと思います。旅立つ時のスタイルは、年々変化していきますが、その「思い」「精神」を引き継ぐことこそが、葛城中の伝統を大切にすることであり、そして新たな伝統を創ることにつながるのではないかと思います。「旅立つ時」は、生徒自らの手で行事を運営するという自治の校風を形作っていく良い機会です。葛城中の新たな歴史を創るチャンスと考えましょう。

今年の旅立つときのテーマは「花」と聞きました。校歌の3番に「ここに花開く 葛城中学」という歌詞があるのをご存じでしょうか。卒業、進級に向けて大輪の花を咲かすことができるよう、「旅立つ時」に取り組んでください。



【卒業生代表の話 3C W】

皆さんこんにちは、3学年代表のWです。先程ビデオや校長先生のお話でもあったように、例年の旅立つ時では全校生徒が参加し、在校生と卒業生が互いに語りで思いを伝えあったり、合唱で思いを表現したりしていましたが、コロナウイルスの影響で今年度の卒業式にほとんどの在校生が参加することはできなくなってしまいました。本来であれば、旅立つ時のテーマは在校生が卒業生へ送るものでしたが、今年度は私たち卒業生自身で決めさせていただきました。



今年度の旅立つ時のテーマは「花」です。

設定理由は、花というものの特徴が3年生の学年イメージに合っているからです。具体的には、何枚もの花びらが合わさって一輪の花になる様子。何千何万という種類があり多様であること。そして、枯れてもまた時間をかけ花をつける様子から、3年生の団結力、個性を表し、何度くじけようとも一生懸命に努力して花をつけようという私たちの未来にむけた思いが込められたテーマになっています。

私たち3年生は旅立つ時が葛中生としての最後の行事となります。今まで関わってくれた先生方や家族、友人、先輩、後輩、すべての人へ感謝を込め、旅立つ時に臨みましょう。在校生の皆さんは当日参加することはできませんが、最後まで私たちを支えていただけたとうれしいです。どうかご協力よろしくお願いたします。

3年生のみなさん、卒業までの時間も、あと少しとなってきました。卒業までの一日一日を有意義に大切に過ごしましょう。

【在校生代表の話 2D H さん】

皆さんは、先程の映像を見て何を感じましたか？ そして、今年度の旅立つ時をどのようなものにしていきたいですか？ 私は、今まで支えてくださった先輩方への感謝の気持ちや、卒業後、先輩方が自信をもって新たな一歩を踏み出せるよう応援する気持ちを伝えることができる、そんな旅立つ時にしたいと思っています。



1、2年生の皆さん、今までお世話になった先輩を思い浮かべてみてください。委員会活動や部活動、体育祭や音楽祭などの行事、様々な活動において先輩方に力を貸していただきました。そんな先輩方に一人一人が感謝の気持ちを持ち、全員が思い出に残る旅立つ時を作っていきたいです。

そして、先輩からお話があった通り、今年のテーマは「花」です。個性豊かで色とりどりの花、時間をかけて成長し、やがて大きくきれいに咲く花、そんな花のような先輩方に私たちができることは水やりです。そっと水をやるように、先輩方をみんなで応援しましょう。

旅立つ時は、この葛城中学校独自の伝統です。本来ならば、全学年が歌を歌いあったり、語りを行ったりしますが、今年度も感染症予防のため、在校生は旅立つ時当日に参加することができません。ですが、2年生は卒業式の予行練習で「送別の時」を行い、その時に歌や語りを3年生に向けて行います。1年生の皆さんには、2年生と一緒に掲示物の作成などをしてもらいます。私は昨年度、旅立つ時当日に生徒会本部役員として出席することができました。その時の先輩方一人一人の態度や言葉、歌声、表情、すべてに圧倒され、思わず涙が出てしまったことを覚えています。この気持ちを忘れないよう、そしてこの気持ちを参加できなかった皆さんに伝えることができるよう、旅立つ時実行委員会のリーダーとして精いっぱい頑張りたいと思っています。

2年生の皆さん、皆さんは3年生が卒業したら最高学年になります。これまで引き継がれてきた大切な伝統を今度は自分たちが引き継ぐんだという気持ちで真剣に臨みましょう。また、送別の時で3年生の先輩方に直接思いを届けることができます。だから最後まで全力で、先輩にしっかり思いが伝わるようにしましょう。

1年生の皆さんは、4月から新入生が入ってきて、先輩になります。後輩たちに教える立場になったときに伝統が引き継げるよう、気を引き締めて行動しましょう。また、残念ながら3年生の先輩方に直接歌や語りを届けることはできませんが、しっかりと感謝の気持ちをもって、掲示物づくりなどに取り組みましょう。

最後になりますが、旅立つ時は当日だけでなく、この準備の段階からスタートしています。だから、今から気を抜かずに、準備も本番も全校生徒が心に残る旅立つ時となるよう頑張りましょう。